

令和4年度（令和4年4月～令和5年2月）政務活動費収支一覧

会派名（人数） 交付額・支出額	使 途		
	項 目	金 額	明 細
日本共産党 （1人） 交付額… 88,000円 支出額… 79,805円	研修費	49,580	会派研修 ・第64回自治体学校in松本（7月） 参院選の結果とこれからの課題 大規模災害に備える自治体の課題 地球環境の危機と地方自治 社会教育から住民自治へ—松本市の取り組み ・「原発再稼働と電気料金」講座（12月） 原発再稼働と電気料金について
	資料作成費	1,050	コピー代
	資料購入費	29,175	書籍『地方議会人』『私たちの地方自治』ほか購入
公明党 （1人） 交付額… 88,000円 支出額… 37,030円	研修費	32,050	会派研修 ・第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野（10月） コロナ後の地域経済 地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性 地方議会のデジタル化の取組報告
	資料作成費	4,980	事務用品購入、コピー代
新政クラブ （4人） 交付額…352,000円 支出額…450,318円	調査研究費	332,522	会派視察 ・岐阜県飛騨市（5月） 公共交通について 飛騨市における福祉関連事業について 道の駅「アルプ飛騨古川」について ・京都府南山城村、奈良県五條市（11月） 道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」について（南山城村） 女性定住促進プロジェクトについて（五條市） 五條市地域商社株式会社との取り組みについて（五條市） 高齢者に対する取り組みについて（五條市） コミュニティバスの取り組みについて（五條市） ・東京都（衆議院第二議員会館）（11月） みどりの食料システム戦略の実現に向けて 将来の自動運転はじめ先端技術を活用した地方のまちづくりの可能性 デジタル田園都市国家構想の実現に向けて 全国の道の駅の活用事例について
	研修費	28,660	会派研修 ・政策サイクル推進地方議会フォーラム（7月） 議会からの政策サイクル作動と地方議会成熟度評価モデル ・令和4年度第2回市町村議会議員特別セミナー（8月） 政策に強い議会をつくる—討議する議員・役立つ議会— 市町村における脱炭素のススメ 人口減少時代における地域創生を進めるポイント 自治体D Xの基本と議会の役割
	広報費	74,250	会派報作成
	資料作成費	14,886	事務用品購入

会派名（人数） 交付額・支出額	使 途		
	項 目	金 額	明 細
創政みずなみ (4人) 交付額…352,000円 支出額…408,135円	調査研究費	224,470	会派視察 ・岐阜県笠松町（5月） シビックプライドについて リバーサイドタウンかさまつ計画について ・東京都（衆議院第二議員会館）（11月） みどりの食料システム戦略の実現に向けて 将来の自動運転はじめ先端技術を活用した地方のまちづくりの可能性 デジタル田園都市国家構想の実現に向けて 全国の道の駅の活用事例について
	研修費	60,550	会派研修 ・地方議員研究会研修会（11月） 基礎からわかる学校統廃合問題
	広報費	96,250	会派報作成
	資料作成費	26,865	事務用品購入
瑞浪政志会 (5人) 交付額…440,000円 支出額…513,305円	調査研究費	408,460	会派視察 ・愛知県豊橋市（7月） 豊橋市まちなか図書館について こども若者総合相談支援センター「ココエール」について 道の駅とよはしについて ・岡山県高梁市、香川県丸亀市（10月） 高梁市保育士養成奨学金貸付条例について（高梁市） 高梁市立図書館について（高梁市） 丸亀市市民交流活動センター「マルタス」について（丸亀市） ・東京都（衆議院第二議員会館）（11月） みどりの食料システム戦略の実現に向けて 将来の自動運転はじめ先端技術を活用した地方のまちづくりの可能性 デジタル田園都市国家構想の実現に向けて 全国の道の駅の活用事例について
	広報費	84,480	会派報作成
	資料作成費	20,365	事務用品購入、コピー代
自由クラブ (1人) 交付額… 88,000円 支出額… 44,330円	調査研究費	44,330	会派視察 ・東京都（衆議院第二議員会館）（11月） みどりの食料システム戦略の実現に向けて 将来の自動運転はじめ先端技術を活用した地方のまちづくりの可能性 デジタル田園都市国家構想の実現に向けて 全国の道の駅の活用事例について
○政務活動費は、議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、1人月額8千円を市議会の会派に交付しています。ただし、令和4年度は令和5年2月21日が議員の任期満了日であり、令和4年4月～令和5年2月分と令和5年3月分の2回に分けて政務活動費を交付し、期間ごとに精算しました。 ○会派は、収支報告書に領収書（1円以上）を添えて議長に提出し、交付した政務活動費に残余がある場合は市に返還します。			

令和4年度（令和5年3月）政務活動費収支一覧

会派名（人数） 交付額・支出額	使 途		
	項 目	金 額	明 細
公明党 (1人) 交付額… 0円 支出額… 0円			交付申請なし
日本共産党 (1人) 交付額… 0円 支出額… 0円			交付申請なし
新政みずなみ (14人) 交付額…112,000円 支出額…104,049円	資料作成費	55,201	事務用品購入
	事務所費	48,848	会派用プリンター購入
○政務活動費は、議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、1人月額8千円を市議会の会派に交付しています。ただし、令和4年度は令和5年2月21日が議員の任期満了日であり、令和4年4月～令和5年2月分と令和5年3月分の2回に分けて政務活動費を交付し、期間ごとに精算しました。			
○会派は、収支報告書に領収書（1円以上）を添えて議長に提出し、交付した政務活動費に残余がある場合は市に返還します。			